平成31年第1回 区づくり推進横浜市会議員会議 次第

日 時 平成31年2月4日(月) 14時30分から 場 所 旭区役所新館2階大会議室

1	座長挨拶		
2	区長挨拶		
3	議題 平成31年度予算(案)について	【副区長】	資料 1
4 (1	報告) 平成30年度旭区区民意識調査の結果について	【区政推進課】	別紙 1
(2	2)消防署の機構改革について	【旭消防署】	別紙 2
5	その他		

平成31年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議資料

平成31年度予算(案)



〜サンサンと あさひ輝く 明るい未来〜 平成31年2月4日

旭 区



目 次

平成	31年度 旭区予算案について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
平成	31年度 旭区個性ある区づくり推進費予算(案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
自自	E企画事業費
I	50 周年を祝う
1	
2	旭ふれあい区民まつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
_	
П	「選ばれるまち旭」〜魅力発信
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<u>, 1</u>	
2	保育所地域子育て支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 子育て支援情報提供事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
3	子育て、若者支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
3 4	地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業・・・・・・・・・・・・・14
5	地域のうながりうくりに向りた民生安貞の活動又後事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	読書活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
6 . ا-	
	緑・花・スポーツ・文化でつながるまち
7	旭ウォーキングムーブメント創生事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
8	健康生活支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
9	区民スポーツ事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
11	水・緑・花を暮らしに取り入れた旭区魅力アップ事業・・・・・・・・・・・22
12	7 7 7 7 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
13	
14	
15	「みなくる」自主事業活動費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・26
	and a late to the test of the control of the contro
Ш	SDG s 未来都市郊外部モデル創造
1	SDG s 若葉台フロント事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
2	都心直通化を契機とした駅周辺のまちづくりに関する基礎調査 ・・・・・・・・・・27
IV	安全で安心して暮らせるまち
<u>防災</u>	・防犯・交通安全
1	災害に強い区づくり事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
2	地域安全安心普及推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
3	交通安全対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
福祉	<u>-</u> ・保健
4	地域福祉保健計画事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
5	認知症をみんなでささえるまちづくり事業・・・・・・・・・・・・・・・・33
6	高齢者生きがいづくり支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
7	障害者ネットワーク推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
8	DV対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
9	安全で安心な食と生活環境支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
10	旭区生活困窮者自立支援 若年層向け広報啓発事業 ・・・・・・・・・・・・・・37

V	着実な区政運営
1	 チーム旭で進める満足度向上事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
2	一時託児サービス事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
3	区民に身近で信頼される区役所事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・39
4	区政運営推進費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
5	旭区広報事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
6	自治会町内会活動支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
7	商店街振興事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
8	「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業・・・・・・・・・・・・・・43
統台	合事務事業費・管理費
VI	統合事務事業費
1	統合事務費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
統合	計事業費
1	広報よこはま旭区版発行事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
2	広聴・相談事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
3	クリーンタウン横浜事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
4	消費生活推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
5	スポーツ推進委員支援費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
6	112 1 14 (12/1)/c
7	学校・家庭・地域連携事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
VII	区庁舎・区民利用施設管理費
X	
その	
VIII	区局連携促進事業
1	 緊急時情報システム運用試行事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
2	
3	2025年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業・・・・・・・・・・・・52
IX	SDG s 未来都市推進事業
S	DG s 未来都市地域主体型事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
X	旭区で企画する主な区配事業
元	

平成31年度 旭区予算案について

31 年度は、旭区誕生 50 周年を迎えるとともに、相鉄・JR直通線の開業など、まちづくりが大きく動く節目の年です。少子高齢化の進展、人口の都心回帰、子育て世代の減少など、区を取り巻く課題を解決するためのスタート地点と捉え、様々な取組を展開します。また、大規模団地で進む公民連携に加え、昨年6月に国から選定された「SDGs未来都市」の郊外部モデルとしての取組にもチャレンジします。さらに、西日本豪雨や北海道胆振東部地震など、昨年相次いだ自然災害で浮き彫りになった課題への対応も図ります。

31年度は、これらの項目に重点を置き、未来への可能性の広がるまちづくりに向けた取組を進めます。

50周年を祝い、「選ばれるまち旭」へ魅力発信 ~子育てに優しい、水・緑・花・スポーツ・文化でつながるまち~

区民の皆様と旭区誕生50周年を祝い、新たなつながりを作る機会とします。また、こども自然公園やズーラシア、里山ガーデンなど水・緑・花に親しむ環境や、これまで培われてきた、人を育みつながりを生み出す文化・スポーツの取組などを生かしながら、子育てに優しく、高齢になっても健康で元気に暮らせる旭区の魅力を発信・創造します。相鉄・JR直通線の開業等を契機に、将来にわたり、子育て世代をはじめ多世代に「選ばれるまち旭」を実現するスタートの年にします。

<主な事業>

- ○旭区誕生50周年記念事業 ○保育所地域子育て支援事業 ○子育で・若者支援事業
- 〇旭ウォーキングムーブメント創生事業 〇区民スポーツ事業 〇文化芸術による心の豊かさ推進事業 など

SDGs未来都市郊外部モデルの創造

建築局と連携した大規模団地再生モデル構築事業を更に推進するとともに、地域・企業・行政の協働による若葉台団地における公民連携窓口「SDGsフロント」の事業展開や、左近山団地における大学との連携など、多様なパートナーシップによる複合的な課題解決を図り、「SDGs未来都市・横浜」の郊外部モデルの実現を目指します。

<主な事業>

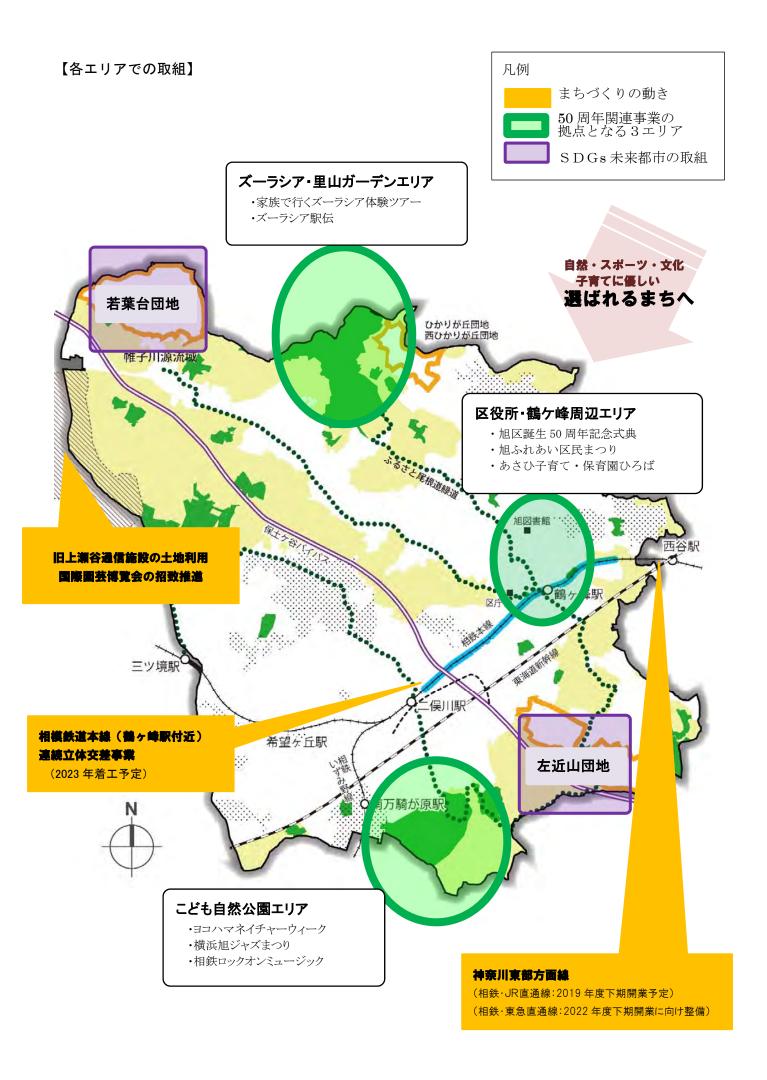
- ○2025 年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業
- ○都心直通化を契機とした駅周辺のまちづくりに関する基礎調査など

安全で安心して暮らせるまち

地震や台風等による長時間停電に備えた電源確保や、防災ハザードマップの区民への浸透拡大を図るとともに、福祉避難所での実践的な訓練や、避難者の受入体制を強化するための備蓄の拡充を行います。福祉分野では、第4期の「地域福祉保健計画」の策定に着手するほか、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進するとともに、生活困窮者の自立支援、特に、若年層をターゲットとした啓発等に取り組んでいきます。

<主な事業>

- ○災害に強い区づくり事業 ○地域福祉保健計画事業 ○認知症をみんなでささえるまちづくり事業
- 〇旭区生活困窮者自立支援 若年層向け広報啓発事業 など



【費目別の概要】

1 個性ある区づくり推進費

(1) 自主企画事業費(個性ある区づくり推進費)

地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細やかに対応するための事業費で、区が独自に企画し、区自らが執行する事業費です。

31年度予算では、これまで自主企画事業費に計上していた各種委員の任命・委嘱に関する経費など、各区で共通している事業を自主企画事業費から分離し、統合事務事業費(統合事業費)として別途計上しています(22,644千円)。この分離による差額分を自主企画事業費に実質的に増額することで、自主企画事業費の総額(各区約1億円)を維持しています。これにより、自主企画事業費が、これまでよりも更にきめ細かく対応できるよう充実を図っています。

(2) 統合事務事業費(個性ある区づくり推進費)

各課の運営に係る事務費(統合事務費)と、各種委員の任命・委嘱などに関する経費(統合事業費)(自主企画事業費から分離された事業)です。

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費(個性ある区づくり推進費)

区庁舎をはじめとした、公会堂、地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。

2 その他の事業費

(1) 区局連携促進事業(市民局及び各所管局の財源を活用した事業費)

区局連携促進事業は、区だけでは解決できない地域の課題の解決に向け、区が財源と併せて局 に事業を提案し、区と局が連携して事業実施に取り組む仕組みです。

平成31年度は、以下の3事業を実施します。

「緊急時情報システム運用試行事業」(連携局:総務局)

「地域ユースプラザ事業」(連携局:こども青少年局)

「2025年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業」(連携局:建築局)

(2) 区SDGs未来都市推進事業(温暖化対策統括本部の財源を活用した事業費)

区SDGs未来都市推進事業は、区におけるSDGs未来都市を推進する取組を行う事業に対して、温暖化対策統括本部の財源を活用して実施する事業です。

平成31年度は、以下の2事業を実施します。

「旭区左近山団地における大学と連携したSDGs未来都市地域主体型事業」

「旭区若葉台団地における地域・企業・行政協働のSDGs未来都市地域主体型事業」

(3) 旭区で企画する主な区配事業 (元気な地域づくり推進事業)

元気な地域づくり推進事業は、地域の様々な団体などが連携・協働して、自ら課題解決に取り 組む地域を広げていくために、地域の取組を支援する事業です。

平成31年度の元気な地域づくり推進事業では、以下の4事業を実施します。

「きらっとあさひ地域支援事業」「旭区元気な地域づくり推進事業」

「区民利用施設スタッフ研修会事業」「新あさひみらい塾事業」

平成31年度 旭区個性ある区づくり推進費予算(案) 総括表

(単位:千円)

	区分	平成31年度 予算(案)	平成30年度予算	増▲減	増▲減率
個性は	ある区づくり推進費	818,556	789,323	29,233	3.7%
	自主企画事業費	103,266	101,769	1,497	1.5%
	統合事務事業費	48,787	26,414	22,373	84.7%
	統合事務費	26,143	26,414	▲ 271	▲ 1.0%
	統合事業費 (各種委員の任命・委嘱にに関する経費など)	22,644	0	22,644	_
	区庁舎·区民利用施設管理費	666,503	661,140	5,363	0.8%

その他の事業費

(単位:千円)

区分	平成31年度 予算(案)	平成30年度予算	増▲減	増▲減率
区局連携促進事業 ※1	25,951	8,909	17,042	191.3%
SDGs未来都市推進事業 ※2	4,000	2,440	1,560	63.9%
旭区で企画する主な区配事業	5,224	5,805	▲ 581	▲ 10.0%

^{※1} 区だけでは解決できない地域の課題解決に向け、所管局へ事業提案し、区と局が連携して実施する事業です。 市民局及び各所管局の財源を活用して実施します。

^{※2} SDGs未来都市推進事業は、温暖化対策統括本部の財源を活用した事業です。

事業別一覧表

(単位:千円)

		事業名	31年度予算(案)	30年度予算		単位:千円) 課 名
I 5	50周年	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ン・ X J	00十尺 17弁	<i>ν</i> Η — //9	
	1	旭区誕生50周年記念事業	6,200	2,500	3,700	区政推進課
	2	旭ふれあい区民まつり	3,800	3,300	500	
П	_	れるまち旭」へ魅力発信	3,800	3,300	300	16131次940木
		保育所地域子育て支援事業	6,664	7,916	A 1.050	こども家庭支援
子育	1		,	ŕ		
てに	3	子育て支援情報提供事業	3,926 3,106	2,878		こども家庭支援
優		子育で・若者支援事業	-,	2,737		こども家庭支援
り	4	地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業	2,909	2,371	538	
まち	5	青少年健全育成事業 読書活動推進事業 (新)	593	593	0	
水	6	読書活動推進事業	300 事業全体	_	300	地域振興課
	7	 旭ウォーキングムーブメント創生事業 新	7,584	3,338	4,246	福祉保健課
緑 •	ļ '		内 コンテン: 4,500	ソ整備 	4,500	IB IE IN DEUN
花	8	健康生活支援事業	2,962	2,661	301	福祉保健課
スポ	9	区民スポーツ事業	3,396	2,721	675	地域振興課
リツ	10	あさい魅力発見事業	2,116	2,700	▲ 584	区政推進課 地域振興課
文化	11	水・緑・花を暮らしに取り入れた旭区魅力アップ事業	4,123	1,472	2,651	区政推進課地域振興課
でつ	12	街の美化運動事業	699	3,468	▲ 2,769	地域振興課
な	13	旭区の「農」の魅力PR事業	722	750	▲ 28	地域振興課
自しかるま	14	文化芸術による心の豊かさ推進事業	6,522	6,042	480	地域振興課
主を	15	「みなくる」自主事業活動費	573	573	0	地域振興課
	DGs	未来都市郊外部モデル創造	<u> </u>			<u> </u>
企	1	SDGs若葉台フロント事業	1,500	_	1,500	区政推進課
画	2	都心直通化を契機とした駅周辺のまちづくりに 新 関する基礎調査	2,500	_	2,500	区政推進課
∌ N 3	安全で	安心して暮らせるまち				
• 防 業 交災	1	災害に強い区づくり事業	10,131	5,981	4,150	総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課
通•安防	2	地域安全安心普及推進事業	2,534	2,434	100	地域振興課
全犯		交通安全対策事業	4,504	3,567	937	地域振興課
	4	地域福祉保健計画事業	5,039	1,139	3,900	福祉保健課
	5	認知症をみんなでささえるまちづくり事業	937	733	204	高齢・障害支援!
福祉	6	高齢者生きがいづくり支援事業	487	245	242	高齢・障害支援
•	7	障害者ネットワーク推進事業	1,026	948	78	高齢・障害支援!
保健	8	DV対策事業	892	916	▲ 24	こども家庭支援
	9	安全で安心な食と生活環境支援事業	615	615	0	生活衛生課
	10	旭区生活困窮者自立支援 若年層向け広報啓発事業 (新)	506	_	506	生活支援課
V ŧ	善実な	区政運営				
	1	チーム旭で進める満足度向上事業	700	600	100	総務課
	2	一時託児サービス事業	917	917	0	総務課
	3	区民に身近で信頼される区役所事業	7,972	9,396	▲ 1,424	総務課
	4	区政運営推進費	2,200	2,982	▲ 782	区政推進課
	5	旭区広報事業	2,112	1,849	263	区政推進課
	6	自治会町内会活動支援事業	3,811	3,241	570	地域振興調
	7	商店街振興事業	600	300	300	地域振興語
	8	「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業	1,172	822	350	地域振興語

※30年度予算額については、統合事業費への移行分及び廃止事業分を含めると、合計101,769千円になります。

(単位:千円)

						(:	<u> </u>
			事業名	31年度予算(案)	30年度予算	増▲減	課名
	(1)	統合	事務費	26,143	26,414	▲ 271	総務課
		1	広報よこはま旭区版発行事業	8,351	(8,053)	(298)	区政推進課
VI	<u> </u>	2	広聴・相談事業	2,079	(2,047)	(32)	区政推進課
統	2	3	クリーンタウン横浜事業	1,833	(1,807)	(26)	地域振興課
事	統合	4	消費生活推進事業	785	(735)	(50)	地域振興課
合事務事業費	合事業費	5	スポーツ推進委員支援費	4,705	(2,278)	(2,427)	地域振興課
費	費	6	青少年指導員事業	3,061	(5,332)	(A 2,271)	地域振興課
		7	学校・家庭・地域連携事業	1,830	(1,830)	(O)	こども家庭支援課
	合 計		48,787	(48,496)	(291)		

※統合事業費の30年度予算額については、自主企画事業として計上していた金額を記入しています。

事業名	31年度予算(案)	30年度予算	増▲減	課	名
₩ 区庁舎・区民利用施設管理費	666,503	661,140	5,363	総務 地域振 土木事	

		事業名	31年度予算(案)	30年度予算	増▲減	課名
×	1	緊急時情報システム運用試行事業	872	800	72	総務課
区局連携促進事	2	地域ユースプラザ事業	19,470		19,470	こども家庭支援課
進事業	3	3 2025年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業		8,109	▲ 2,500	区政推進課
		合 計	25,951	8,909	17,042	

		事業名	31年度予算(案)	30年度予算	増▲減	課名
S D 推G	1	旭区左近山団地における大学と連携した SDGs未来都市地域主体型事業	3,000	2,440	560	区政推進課
進s 事未 業来	2	旭区若葉台団地における地域・企業・行政 協働のSDGs未来都市地域主体型事業	1,000		1,000	区政推進課
都市		合 計	4,000	2,440	1,560	

	事業名	31年度予算(案)	30年度予算	増▲減	課名
区企X 配画 事本	元気な地域づくり推進事業	5,224	5,805	▲ 581	区政推進課 地域振興課 他
^業 る	合 計	5,224	5,805	▲ 581	

※31年度予算の見込額は、原則として12月末現在のものになります。

I 50周年を祝う

	оо д ј- I —1		旭区誕生50	国在記·	今車業		
L.			尼尼萨工®的干品心事来				区以证些床
予	予 算 額		平成31年度予算((案)	平成30年度予算	Ĭ	増▲減
Ľ	71	дд	6, 200) 千円	2, 500	千円	3,700 千円
事	業棚	斑 要	旭区誕生50周年を 力を作る記念事業を			哉し、次	の50年に向けた新しい魅
			拡 旭区誕生50周年	F記念事	≨業【6,200千円】		
			親しめるラ [、] ・拠点となる	イフスク 3 つのコ	あえる環境で、音楽・ タイルを提案 エリアを中心に展開 ごめ多世代に選ばれ続		
			・旭区誕生50周年 補助金を交付			A	
					せて事業を実施	THE REAL PROPERTY.	ズ <mark>ーラシ</mark> ア・ 里山ガーデンエリア
					助金(2,000千円)	退分市区	
			・区内で行われる	様々な	イベント等と連携	No.	区役所・鶴ケ峰
					周辺エリア		
			【参考】主な記念				
			未来へつなげる	(2)旭ふ (3)家が (4)家一 (5)横ヨ (6)ヨ (7)相横 (8)相横		30回) ツアー 回) ク ク 画	
			記憶と記録	(10)未 (11)旭[(12)デ: (13)モ:	来へ残したい旭区の風景 ヹ誕生50周年記念誌 ジタルアーカイブ(Web ニュメント 区広報動画	景(旭50)	
			地域・団体との連携	(15) 地均	域・団体との連携事業	(実行委員	員会認定事業)
			・記念事業の実施(・広報媒体への掲載)		

I	-2		旭ふれあい区民ま	きつり	地域振興課
予	 算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	
7	异	줹	3,800 千円	3,300 千円	500 千円
事	業概	死 要	し、区民とのふれあいや旭	開催を通じ、区民や公益的団 区の魅力の発信、ふるさと意	識の高揚をはかります。
実	施	n 容	 ・10/20 開催予定 ・旭ふれあい区民まつり場所:鎧の渡し緑道旭区役所、地区ででである。 ・内容:ステージェマテーを関リスステージを異りる。 ・平成31年度は旭区誕生新たな魅力を発信し、区民まつりを実現するステージ、地元商店街・平成30年度は10/21に見る。 	ント、他都市物産展、模擬店団体PRコーナーノファー等 50周年にあたり、旭区のの魅力ことなも旭区のを構した企画を検討開催し、5万5千人が来場協賛金 総額111万円)出店団体:42団体出店団体:42団体出店団体:30団体	交付
			・来場者数 55,000人以」 ・一般模擬店コーナー出席		

Ⅱ 「選ばれるまち旭」へ魅力発信

		こども家庭支援課					
平成31年度予算(案)	平成30年度予算						
予 第 額 6,664 千円	7,916 千円	▲1,252 千円					
事業概要子育てができる場となるよう、	保育所が様々なニーズをもつ保護者を受け止め、支えながら、安心して地域で 子育てができる場となるよう、臨床心理士の配置による相談支援や地域との連 携、区内保育所連携強化に取り組みます。						
(1) 臨床心理士配置による養・児童虐待の専門家(※) ※子どもの虹情報研修セ・区内私立保育所のに展開)・保育臨床に関する研修や語味に関する研修や語味に関する局事業 (2) 臨床心理系インターンシ・保育所への関連する局事業 (2) 臨床心理系インターンシ・保育所のの関連を関連を実施・保育の水が変を実施・保育を実施・保育を実施・保育を実施・保育を実施・保育を実施・保育を実施・保育の水がジュールパー関長・保育十一の関長・保育のひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等が連携して、イベント「あさひろば事業・区内保育所等がを受ける。	による保育士対象の一個を記述の研修を記述を知り、 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	実施(年2回) 京氏 学年局の事業として、 学年高の事業として、 学生青少年局) 職員に行います。 一番員に行います。 一番目に行います。 一番目に行います。 一番の指す大学院床 一番の指す、保育臨床 一番の指す、保育に大学に下 一番の指す、保育に大学に下 一番の指す、保育に大学に下 一番の指す、保育に下 一番の指す、保育に下 一番の指す、保育に下 一番の指す、保育に下 一番のに、というでは、 には、というでは、 には、というでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に					

П	_	1
---	---	---

保育所地域子育て支援事業

こども家庭支援課

※以下の3から6の事業については市立保育所で実施

3 食育推進事業 【908千円】

- (1) 手作りの大切さを伝える食育講座
 - ・家庭で子育てをしている保護者を対象に、離乳食や食事、おやつを手作りす る大切さを伝え、レシピの紹介や試食を行う食育講座を実施
- (2) ランチ交流
 - ・園の給食を有料で提供し、食事量や調理方法の工夫等を伝える取組を実施

4 図書の貸し出し 【198千円】

・地域の乳幼児がいる親子を対象に、絵本の貸し出しや家庭での読み聞かせの 大切さや楽しさを伝える取組を実施

実 施 内 容

5 交流スペースの提供 【396千円】

・園の施設の一部を地域に開放し、親子の交流や情報提供・相談等を行う親子 の居場所づくりを進める

6 みんなのまちの保育園応援隊 【715千円】

・地域の方が保育園でボランティア活動を行い、園児と触れ合い、遊びや ものづくりの楽しさを伝え、子どもの成長につなげる活動を実施

関連する主

・市立保育所を活用した保育資源ネットワーク(こども青少年局)

市立保育所を中心とした保育資源ネットワークを構築し、 保育の質の向上と地域子育て支援の充実を図ります。

な区配事業┃・認定こども園及び保育所地域子育て支援事業(こども青少年局) 民間の保育施設等において地域の親子に向けたイベント

等を実施し、交流を通じた子育て支援を行います。

事業達成 指標·目標

- ・臨床心理士配置による養育支援事業 保育士等対象の研修実施 2回
- ・保育のひろば事業 900人 ・交流スペースの提供 1,400人
- ・食育推進事業 手作りの大切さを伝える食育講座 120人、 ランチ交流 (子どもの参加人数)
- ・みんなのまちの保育園応援隊 登録者数100人

П	-2		子育て支	援情報提	 供事業	こども家庭支援課		
予	 算	額	平成31年度予算	(案)	平成30年度予算	増▲減		
٦,	#	印只	3, 9	926 千円	2,878 千円	1,048 千円		
事	業 概	要	して十首(かぐさるより又抜を進めより。					
	施	9 容	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	おける おける これの はっぱい こう こう はい はい はい はい はい はい はい ない はい はい ない はい はい ない はい ない はい ない はい ない はい ない はい ない はい	た情報を提供するため、窓口、本市がインターネットで表、本市がインターネットで表、 きめ細かに案内 こんにちは赤ちゃん訪問 として、赤ちゃんの生まれた問時にあさひくんグッズをごは赤ちゃん訪問事業 (こど 間員が生後4か月までの赤ちみでに関する情報提供など	後のリーフレットを配布 けきクリップを配付)【1,737千円】 ど発達に合せた講座 引、3歳児伸フレット 局) 期に適切な支援を まで 局) ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようででは、 ののようでは、 ののようでは、 ののようでは、 ののようでは、 ののようでは、 ののようでは、 のいる全家庭を のいる全家庭を		
	業 標・		・子育てガイドブ・乳幼児健診にお・こんにちは赤ち	ける育児	講座 80回			

	. — 3				て・若者支援		こども家庭支援課	
~	 算		安百	平成31年度	予算(案)	平成30年度予算		
予	,	•	額		3,106 千円	2,737 千円	369 千円	
事	業	概	要	地域で楽しく安心して子育てができるよう、妊娠期から乳幼児・若者まで様々な悩みや不安をしっかりと受け止め、地域で子育て支援者などと連携により、個々のニーズに沿った支援を進めます。また、困難を抱える若者の社会参加しやすい環境づくりにも取り組みます。				
				1 新 妊娠期				
				_		カレンダー(子育て世代包括支		
					•	メージできるよう妊娠・出産 心して出産・養育できるよう		
				四汉州(四日	1	代包括支援センターモデル事	,	
				 関連する局	平成30年月	度 旭・港北・金沢開始(平成	え29年度より3区開始)	
				事業		コーディネーター(旭区2名))を配置。妊娠届出時	
					から4か	月までを中心に個別支援を行	います。	
				(2)両親(日				
						加を図るため、沐浴体験や育 盟歴	児講座等を行う両親教	
	室を、年4回土曜日に開催							
						教室【1,027千円】		
					養育者を対象 どを学習する	に、地域における仲間づくり 教室を開催	の場の提供や子ともとの	
				3 発達障害	児等支援事業	《【384千円】		
実	施	内	容	• 発達障害	児や先天性疾	患の子どもを持つ養育者と支	援者を対象に、子どもの	
				視点に立	った関わり方	や親子関係の築き方について	講座を開催	
				4 児童虐待	予防事業【4	88千円】		
				(1) 新親				
						、一番悩みの多い幼児期のコ		
					関するリーノ 援教室(アン	レットを作成・配布し、子育 ダンテ)	(世代の文族を美肔	
						ファイル 者を対象に、リラクゼーショ	ンのためのヨガや	
						を行い育児不安の解消を図り	·	
				よう支援	する教室を実	施		
				, ,	マッサージ教			
						支援が必要な親子を対象に、 育者と児の絆形成を支援する		
				地して孔	1	ーサポートクラス(こども青		
				 関連する主	*10 **	を抱える保護者等を対象に、		
				な区配事業	. 📗	ループミーティングを実施し	、育児不安の解消	
					を図り、	養育支援を行います。		

5 子育て支援連絡会【204千円】

・区民と関係機関・行政との協働により、安全に安心して子育てができる街づくりを目指し、地域の支援者の子育て支援力を高めるための講演会や支援者の学習会を子育て支援連絡会主催で開催

6 ひとり親家庭相談支援事業【526千円】

・ひとり親世帯を対象に、児童扶養手当現況届及び母子父子寡婦福祉資金貸付の申請受付時に、子どもの教育など家庭全般についての相談を相談員(社会福祉職)を配置して実施

関連する局

事業

・ひとり親サポーターモデル事業(こども青少年局)

平成30年度12月より旭・青葉でモデル事業開始 ひとり親サポートよこはまから派遣されている就労支援員を 「ひとり親サポーター」として区の駐在日を月2日より週2 日へ拡大、ひとり親の自立支援に向けた相談を実施します。 区社会福祉職と連携し、就労相談など離婚前からの総合的な 支援、子育てや生活の安定に向けた支援を強化します。

7 困難を抱える若者支援事業【120千円】

・ひきこもり等の困難を抱える若者の社会参加・就労に向けた支援として、 西部ユースプラザ、地域ケアプラザ等の福祉施設と連携し、地域での 社会体験・就労体験等を実施

・ひきこもり等の困難を抱える若者の専門相談

(こども青少年局)

区役所において、ひきこもり等の困難を抱える専門相談を 実施(月2回)

関連する局 事業

・ひきこもり等の若者支援セミナー・相談会

(こども青少年局)

支援につながっていない若者や家族に対する相談のきっかけづくりや、地域住民がひきこもり等の若者の理解を深めることを目的として、セミナー兼相談会を実施(年1回)

事 業 達 成 指標・目標

- ・両親(母親)教室 4回 200人
- ・地域育児教室 112回 2,900人 ・発達障害児等支援事業 9回 130人
- ・ベビーマッサージ教室 8回 160人
- ・発達障害児等文援事業 9回 130・養育支援教室 12回 80人

П	. — 4	l 地	地 域	のつながりづく	くりに向けた	民生委員の活動	動支援事業	福祉	保健課
予	算	=	額	平成31年度予	5算(案)	平成30年月	度予算	増▲	減
J,	, ,	F-	识		2,909 千円		2,371 千円]	538 千円
事	業	概	要	地域のつながり 議会設立50周年	づくりを推進 三を機に、区国	進します。また 民向けに活動内	、旭区誕生 容等の普及	動を支援するこ ・旭区民生委員 啓発を行うとと くりに取り組み	登児童委員協 される。一斉
実	施	内	容	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を こかとこうできたと思うなこされば、 いっぱい こうしょう はい こうしょう いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	のアクリ 検区イを んり関 事ト会場員の つけ に 給し す員 議び等区々【H31人任予集 交協卒象 月見守者 業 ゆ補(童50 て会 童話し高 る に、参地活参 式定の 流等業と 予守りが 【9か助6/委周 、へ 委動ま 齢 在 地補民加区動加 、発 会、生し 定りに連 27い金7員年 民普 員等する 宅域助生 のの予 8旭行 関のた 、事つ携 千なを予協を 生及 事を 等 で包助生 のの予 8旭行 関のた 、事つ携 千なを予協を 生及 事を 等 で包	を員ュ層者予会9の機動流浜【て、引】ン付会機、員発し、う地、歳支交とニの数、定堂のの関を会・ラ11、地、サ、設に、向チ(健民・域、以接付と、ア充】、旭、、に検の、ポ・手民域、一区、立区、けラ、康委・で、のン、も、ボ実33の、公、3、2、3、4、4、4、4、4、5、4、4、4、4、4、4、4、4、4、4、4、4、4	会党 月) 連絡 全地 児守 児 記が まま き 日 の で	生赤。と
	業 標 •			・ジュニアボラ・関係機関連絡・経験者交流会・要援護高齢者・「ゆかいなコ	S会 ≷ ⋚等あんしん見	見守り件数		330人 2回 地区1回 65,000件 450人	

П	_ 5	;		青少年健全育成學	事業	地域振興課
予		<u>-</u> -	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	
J'	与	-	렍	593 千円	593 千円	0 千円
事	業	概		青少年の健全育成に向け 少年団体が行う事業を支援 施します。	て地域に根ざした青少年健全 します。また、小学生向けに	
実	施	内	容	 青少年団体等活動補助 ・旭区子ども会育成連絡に事業補助金を交付 ・子ども向けイベントを会事をなどに関する研修 こども未来発見事業 ・小学生を対象に鶴見区のサイエンスフロンティー連携し、自然科学や理解し、自然科学や理解し、自然科学や理解しを深める体験イベートで大数室」を、1月 	協議会、旭区ボーイスカウト 実施 会を実施 【350千円】 の横浜市立横浜 ア高等学校と 科への興味・ ントとして に実施	・ガールスカウト連絡会1年1/19教室」の様子)
	業 標 •			・こども未来発見事業 実類	施後アンケートによる満足度	E80%以上

II — 6		読書活動推進事	業 【新規】	地域振興課			
	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減			
ј′ д	300 千円 —		_	300 千円			
事業概	概 要 区役所・図書館・学校・読書関連施設が連携し、幅広い世代の の推進を図ります。さらに、読書活動団体と協働し、イベント等で読書に親しみ、読書を楽しむ機会を拡大します。						
		新 読書活動推進事業【	300千円】				
		・旭区読書活動推進目標の	の改定及び広報				
		旭区読書活動推進目標	(5か年)を改定し、パンフ	レット等を作成、配布			
	(平成30年11/17 旭区読書目標ワークショップの様子)						
		読書活動推進講演会又は	は講座				
			又は講座を実施することで、	区民の読書活動に対し			
実 施 内							
	・旭区誕生50周年記念 旭区中学生ビブリオバトル大会						
	読書の書評合戦を通じ、読書活動の活性化を狙い、区内全中学校 を対象としたビブリオバトル大会を実施。						
実施内	容	て啓発を行う。 ・旭区誕生50周年記念 加読書の書評合戦を通じ	■区中学生ビブリオバトル大: 、読書活動の活性化を狙い	会			



(平成30年11/30 中学生ビブリオバトル体験会の様子)

- 事 業 達 成 ・旭区読書活動推進目標の改定 指標・目標 ・旭区中学生ビブリオバトル大会への区内全中学校の参加

		I						
П	<u> </u>	7		旭ウォーキ	ングムーブメ	ント創生事業 【新規】	福祉保健課	
				平成31年原	度予算 (案)	平成30年度予算	増▲減	
予	拿	Ī	額	事業全体	7,584 千円	3,338 千円	4,246 千円	
				内 コンテンツ	4,500 千円	0 千円	4,500 千円	
事	区誕生50周年を機に次の50年を見据え、あらゆる世代に対し、緑豊かなど旭区の魅力、財産を生かしたウォーキングムーブメントを創生し、いき事業概要暮らせるよう持続的な取り組みを進めます。事業実施にあたっては、「リり」と、ソフト、ハード両面からの「環境づくり」を総合的に行い、子でら高齢者までに働きかけます。					トを創生し、いきいきと あたっては、「人づく		
				旭区誕生50	周年記念			
				旭ウォー	キングムーブメ	ソント創生事業【7,584千円】	再掲含む	
				《人づくり》	<u> </u>			
				1 健康生	活支援事業【1	638千円】再掲		
				(1) ウォ	ーキングフレン	ンズ事業【721千円】		
				•子育~	て世代の女性や	運動習慣のない方に対しウォ	ーキングを推進する	
				人材	育成講座を地域	ケアプラザを会場に実施		
						フォローアップ編 計5回、そ	その後地域で拡散)	
				<u>《環境づく</u>		+ F045		
					づくり環境整備		0	
						ザを巡るウォーキングスタン		
						組成計を設置し、身近な場所		
				• 健 康〕	アドバイス等を	記載したプレートを公園等に	設置し、連動習慣を餓成	
				2 あさひ!	魅力発見事業	【1,176千円】再掲		
宝	施	内	灾			- 発信事業【866千円】		
	ייות	rj	П			どを回る「新・あさひ散歩」	掲載コースを中心に	
				次の事	業を実施			
				ア史跡	・標柱			
				平成:	30年度に整備が	完了した標柱を利用してQRコ	ードを設置し、	
				より詳	しい史跡情報、	区内見どころを発信		
				イ ウォ	ーキング事業			
				• 旭区	誕生50周年に向	けて新コース開拓も併せて実	施	
				(新	コースマップを	を発行)		
				・毎月1回開催(7月、8月は休み):年10回実施				
				(2) 旭区グリーンロードの管理等【310千円】				
				· 案内 [·]	サイン修繕費(書き換え等)		
					ふるさと尾	根道緑道、今宿東公園等の再		
				関連する		- NA	(環境創造局予算)	
				な凶配事		限道緑道の再整備、今宿東公園	園の再整備、	
			白根寺下第二公園の再整備					

Ⅱ - 7 旭ウォーキングムーブメント創生事業 【新規】 福祉保健課 3 新 ウォーキングコンテンツ整備 【4,500千円】

2つのモデルコースを設定し、ルートや沿線の見どころなどのコース情報や 区内の公園等の魅力スポットやイベント情報など「歩いてみたくなるまち」の 情報を、スマートフォンアプリを作成し発信することで区民へのウォーキング の普及を推進

モデルコース

ア A (Active) コース (鶴ケ峰駅〜ふるさと尾根道緑道〜里山ガーデン) **イ B (Burari) コース** (二俣川駅〜こども自然公園)

《子育て層への働きかけ》

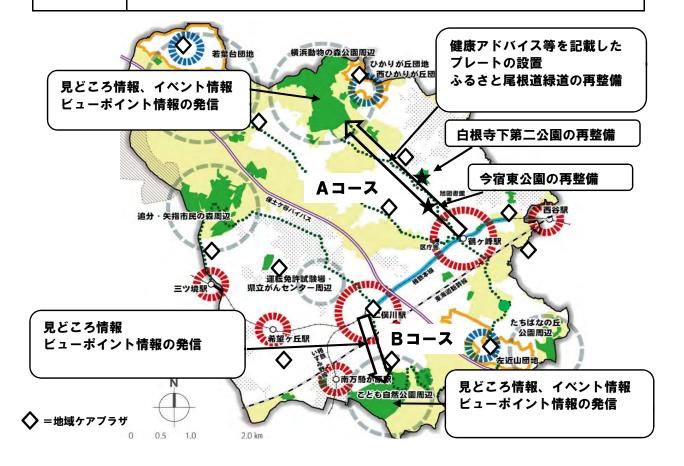
- 4 子育て支援情報提供事業(子育て支援情報PR事業) 【270千円】再掲
 - ・ 旭区子育てガイドブック「とことこ」 ウォーキングムーブメントのページの配置、乳幼児健診でウォーキング アプリの案内等、子育て世代へ情報発信

《高齢者層への働きかけ》

5 高齢者生きがいづくり支援事業(老人クラブ支援事業)再掲 旭区老人クラブ連合会と共催で実施している講演会等のテーマとして 「ウォーキング」を取り入れて開催

事業達成指標・目標

- スマートフォンアプリの作成・発信
- ・人材育成講座入門編・講師編・フォローアップ編 計5回実施【再掲】
- |・ウォーキングスタンプラリーのスタンプ手帳を3,000部配布【再掲】
- ・ウォーキング事業を実施(年10回) 【再掲】
- ・ウォーキング参加者の増加【再掲】



п	- 8	;		健康	生活支援事	業		福祉保健課		
~	/ <u></u> /-	<u> </u>	安五	平成31年度予	算(案)	平成30年度予算	-	増▲減		
予	第	L	額	2	,962 千円	2, 661	千円	301 千円		
事	業	概	要	要 区民の健康維持増進と健康寿命延伸を目標に、運動習慣推進としてウォーキングに重点を置いた事業を展開します。						
実	施	内	以	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の座師くケで成予る進し・活き2講ア者進に中さ若ト問す女を師りア健の防健員30衛動教本話教を員対でひ年に年市、特性地編環プ康た啓康に千生を室生、室対にし自く層よ記民乳にや域・境ラチめ発教よ干・区室え歯室象よ、主んをる念の幼子運ケフ整ザェ健発育る別医民6揃み11にそ禁的10は食 健児育	康アドバイス等を記載 【117千円】 を出前形式で実施 血管年齢測定器等を使 療に関わる団体が連携 まつりに合わせて実 25千円】 った頃)から14か月の がき実習、保護者のむ 52千円】 歯周不り 歯門子防講話、歯み な禁煙推進・受動喫煙	「回(タケし)用(し)乳し、が防啓(業取施開康維動)、シアた(し)、、幼歯(き止発)【を(催福持習)の「プププリーを)健健・児菌・実活を(771推)(礼増慣)	②後地域で拡散) ラリーを実施 ラリーを実施は計を設置 は中では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		
	業 標 •			・ウォーキングス	スタンプラリ 終発チラシを ち啓発出前諱		000部配	! 布		

II — 9		区民スポーツ事	業	地域振興課
予算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	· 増 ▲ 減
予算	谼	3,396 千円	2,721 千円	675 千円
事業は	既要	連携を促すとともに、人や す。各種事業はスポーツ推	の体力向上・健康維持、青少 地域のつながりを密接にし、 進委員を中心に、地域や旭区 域に定着したイベントです。	地域の活性化を図りま
		 ・連合地区対抗で11種目 ・各地区で予選を行い(・区内各地で6月~11月 2 拡 体育協会事業【4 ・旭区体育協会(14部に 交付し、活動を支援 ・各種競技会の企画・運 ・審判・指導者研修会や 	祭開催のため、実行委員会に を競う旭区独自の総合スポー 地区大会)、地区代表チーム の期間で区内の小学生から高 00千円】 より構成)に補助金を 営・実施	ツ競技大会 で区大会を開催 齢者までを対象に実施 の関連区民スポーツ祭」 の様子)
実施「	内 容	 ・第17回旭区大なわとび ・19地区で9月~12月の 決勝戦を実施 ・部門は、低学年の部、 の3種類 	大会事業(旭区誕生50周年関 大会実行委員会に事業補助金 期間で予選を行い、2月上旬 高学年の部、混合の部(小・中 組として、決勝戦の合間にで	を交付 に19地区代表の 中学生、大人の混合)

4 新 旭区駅伝大会事業 (旭区誕生50周年関連事業) 【440千円】

- ・ズーラシアを会場とする第50回旭区駅伝競走大会を開催
- ・旭区誕生50周年関連取組として、例年の駅伝 大会に対し、追加企画を実施
 - (1) ゲストランナーを招聘し参加者とともに伴走
 - (2)区間タイム上位者に個人表彰を実



5 その他事務費【68千円】

(「旭区駅伝競走大会」の様子)

事 業 達 成 指標・目標

・旭区民スポーツ祭参加者総数 10,500人

п -	- 1	0		あさひ魅力発見事業		区政推進課 地域振興課			
₹	<u>~</u>	<u> </u>	安石	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減			
予	舅	Ļ	額	2,116 千円	2,700 千円	▲584 千円			
事	業	概	要	「あさひの逸品」認定商品のPR、文化・観光スポットの整備・発信を行うことで、旭区の魅力発見や愛着度向上及び経済活性化を目指します。					
				1 あさひの逸品事業(区政技	推進課、地域振興課)【	940千円】			
				・「あさひの逸品」のPR					
				スタンプラリーの実施、区 2 あさひ文化観光資源発信					
					・旭区内の史跡・見所などを 中心に実施 (1) 史跡・標柱 ・平成30年度に整備が完了 標柱にQRコードを設置し		キングコンテンツの作成		
				区内見どころを発信					
		(2) ウォーキング事業							
				・旭区誕生50周年に向けて	新コース開拓も併せて実	施			
実	施	内	容	新コースマップを発行 ・毎月1回開催(7月、8	月は休み): 年10回実施 (矢畑・越し巻き				
				3 旭区グリーンロードの管理・案内サイン修繕費(書き換		0千円】			
					がでクリーンロード ・ フロムナード ・ ここから ・ コロムオード ・ ここから ・ コロムオード ・ ここから ・ コロムオード ・ ここから				
事 指 [;]	業 標 •	達 目	成標	あさひの逸品スタンプラリーウォーキング事業を実施(年ウォーキング参加者の増加	の実施 10回)				

									1		
п.	– 1	1	水	・緑・花を暮ら	しに取りえ	人れた旭区	魅力アッ	プ事業		政推進課 以域振興課	
予	予 算		額	平成31年度予	算(案)	平成	30年度予	算	ţ	曽▲減	
1	F	ř-	렍	4	,123 千円		1, 47	2 千円		2, 651	千円
事	業	概		水と緑に恵ま を支援し、また 推進し、「ふる	携した活動	かを行うこ					
				1 ホタルの舞	う里づくり	り事業 (区	政推進課) 【345	千円】		
				・区内3地区 放流会等を 【平成30年	実施	の指導の	しとホタル	の飼育、	学習会、	鑑賞会、幼	カ虫の
				実施地区	実	施主体	閉	始時期	ホタルの種類	飛翔の有無	
				若葉台	若葉台ほたるの	の会、星槎中	高等学校 平	成17年	ヘイケ	有	
				川井	川井小学校	[、川井地]	区社協 平	成17年	ヘイケ、ゲンジ	有	
				鶴ケ峰/白根	観水緑道ほたる	るの会、不動	丸小学校	成17年	ゲンジ、ヘイケ	有	
				学習会を地 【実績】 実施年度				平成28年	度 平成29年月	度 平成30年月	度
				実施校数	5	7	7	6	6	5	
実	施	内	容	対象人数	約450人	約470人	約600人	約480人	、 約430人	約400人	
				・緑のカー ・区内民間 関連する主 な区配事業 【参考】主 ・公用車に ・ロックオ FCV (燃料	推進(区の お家でエコ テン栽培講 保育園、幼 ・市立保育園 区内市立/	女推進課) !座稚・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大・生育大	【857千F 至」等区民 ける緑のカ 交での緑の た緑のカー の緑の創 カーテン 漬 りを導入)、18横浜	を対象に ーテンド 創 出ン用 ・ 育 置し 地ジャン	用資材の提供 所成事業(環 資材の提供 な事業(環境 なます。	共 環境創造局) を行います	
				,,,, –	不ルの設直 域ケアプラ		分析はケマ	プラボ	旧芜蒂厶	五 山学坛学	Ē
				ちゅう	ツソノノノ	ソ、世野に	コ地域グノ	ノノリ、	旧石朱口	四十十枚寺	-

II — 1 1

水・緑・花を暮らしに取り入れた旭区魅力アップ事業

区政推進課 地域振興課

4(拡) 花いっぱい事業(地域振興課) 【2,577千円】

- ・ 自治会町内会等に対し、年2回花苗を配付 配付した花苗を活用し、意欲的に地域課題の解決に取り組んでいる自治 会町内会に対する表彰を新設し、記念品を授与するとともに、次回配付 する花苗の上限を増やします。
- ・区役所・空閑地や公園等の緑化を推進
- ・花のボランティア養成事業 区内各所の花壇の手入れをしている花のボランティアを対象に、花苗 植栽・維持管理のための講習会を開催

実 施 内 容





自治会町内会等への花苗配布の様子 区役所花壇の手入れの様子

- ・ホタルの自生を目指す地区 3か所
- ・帷子川環境学習を実施 6校
- 指標・目標 ・緑のカーテン栽培講座実施 1回
 - ・緑のカーテン資材提供 民間保育園・幼稚園 30園

П	- 1 2		街の美化運動乳		地域振興課		
	A-A-	.	平成31年度予算(案)	平成30年度予算			
予	算	額	699 千円	3,468 千円	▲2,769 千円		
事	業概	要	区民・事業者・行政が協働して、地域清掃活動やポイ捨て禁止啓発、不法投棄 防止対策を実施し、また、地域緑化を進めることによって、清潔できれいな街づ くりを推進します。				
実	施	容	・美化推進重点地区(鶴と区)・ポイ捨で大きな、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	において、町の美化活動に著峰、二俣川駅周辺)の歩道を役所職員が協働で清掃を実施 峰、二俣川駅周辺)において 、二俣川駅周辺)において 、二俣川駅周辺)において 、上におりまれないよう、不法 ルを実施(1月~2月実施予 持・管理 間の不法投棄者に対して警告 、第業【74千円】 、ント等で土壌混合法講習会を 開催	全各月1回 (大き) 大字を実施 (大字を (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大字 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大		
事指	業 道 標 • │	重 成 目 標	・地域と協働した清掃活動	の実施 22回			

Π.	- 1 3		 旭区の「農」の魅力	D.D.重要	地域振興課
ш.	- 13			· ·	
予	算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減
_			722 千円	750 千円	▲28 千円
事	業概	医疗舎での地場野菜販売、地場野菜の収穫体験イベント、土づくりから栽収穫まで一通り体験ができる農業体験事業や、広報よこはまでの直売所のP通じて、区内農業を区民に広く周知し、地産地消を推進します。			
			1 地場野菜直売イベント	、【72千円】	
			・毎月第4木曜日に区役 「あさひの朝市」を実	所1階にて、旭区で採れた新 施	鮮な野菜を販売する
			2 地場野菜の収穫体験イ	ベント【82千円】	
				ため、都岡めぐみの里の (7月・12月)「旭ふれあ	且ふれあい収穫祭の様子)
実	施内	容	者を対象に、畑の土づ	となり、野菜作りの初心 くり・種のまき方・肥料 して本格的な野菜づくり の土地を利用して実施 4月~8月に夏野菜・	の土地を利用した畑の様子)
			関連する主	じる地産地消の推進事業(ま を推進するため、地域の情報 対します。	
事指	業 達	成 目 標		開催 毎月1回 施後アンケートによる満足度 ケートによる満足度80%以上	80%以上

П -	- 1 ⁴	4		文化芸術による心の豊か	地域振興課			
予	第		額.	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減		
],	开	•	싅	6,522 千円	6,042 千円	480 千円		
事	業	概	旭区民に身近な文化芸術環境の提供と心豊かな区民生活の実現を図るため、文 と芸術活動支援事業、横浜旭ジャズまつり支援事業及び旭区文化振興会事業を実施します。					
実	施	内	容	 ・「若い世代の参加」や 設定し、多くの世代の 2 拡横浜旭ジャズまつい ・実行委員会議へ参加し ・第30回 7/28実施予定 ・旭区誕生50周年関連取及びファミリー層の参 3 旭区文化振興会事業 	審査し決定した事業へ補助会 「地域社会への貢献」等の不 方が文化芸術イベントに参加)支援事業 (旭区誕生50周金 、企画・運営支援、補助金 (平成30年度来場者約1,600 組として区民公募によるビッ 加者拡充のための企画を実施	有無を重点審査項目として 加できるようにする。 拝関連事業) 【2,730千円】 交付等を実施 人、出演者等約600人) ッグバンド編成・演奏 施予定		
事指			成標	・文化事業総来場者数 22	. 200人			

п	— 1 5	5		「みなくる」自	主事業活動費	地域振興課
予	算		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減
J	异	•	렍	573 千円	573 千円	0 千円
事	業	概	区民の自主的な市民活動・生涯学習活動を支援するため、旭区市民活動支援サ 要ンター「みなくる」は、地域に根ざした運営を目指し、区民の様々な要望に応え ながら、活動の拠点としての役割を果たしていきます。			
実	施	内	松		る相談や機材の貸出し、研修 展させるため、研修等自主事 る事業 事業	
事指	業 標 •	達目	室 成 ・アンケート等による各自主事業参加者満足度80%以上			

Ⅲ SDGs未来都市郊外部モデル創造

Ш	<u> </u>		SDG s 若葉台フロン		ト事業	【新規】	区政推進課	
予	算	<u> </u>	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算		増▲減	
12	₹	ř	欿	1,500 千円		_	1,500 千円	
事	業	概	要	平成30年度に立ち上げた公民連携のまちづくりに関する総合窓口『SDGs若葉台フロント』により、企業や大学の実証実験等のあらたな取組を誘致します。				
実	施	内	容	新 SDG s 若葉台フロント事業【1,500千円】 【実施内容】 ・大学や企業の実証実験の誘致に関する調査検討 ・地域の課題や強みなどの実態調査				
事 指 :	業 標 •	達目	成標	・大学や企業の実証実験の ・公民連携の取組の持続可				

	♪直通化を契機とした駅周辺 ♪基礎調査	lのまちづくりに関 【新規】	区政推進課		
予 算 額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減		
	2,500 千円	_	2,500 千円		
事業概要	平成31年度に相鉄・JR直通線の開業を迎える中で、駅周辺のポテンシャルを 高めつつ、地域課題を解決するため、希望ヶ丘駅周辺をモデルとして設定し、ま ちづくりの検討を行います。				
実施内容	いくことが必要 ・二俣川駅や南万騎が原立体交差事業に合わせ・希望ヶ丘駅周辺では、 【基礎調査の実施イメー①二俣川、鶴ヶ峰、南河利用、道路交通、生活野の地域資源や課題の抽版②まちづくりの目標設定である。	業を迎える中で、すべての駅駅では駅周辺の再整備が進捗 た北口周辺のまちづくりを計 具体的な再整備の動きがない 希望ヶ丘駅周辺 資源や課題等を見 ジ】 万騎が原、希望ヶ丘の各駅周 環境等) →希望ヶ丘駅周辺 出及び分類 定(区案)、課題解決に向け 方】 意見を取り入れるとともに、	し、鶴ヶ峰駅では連続 計画中 小状況 を対象に、まずは地域 関係者と議論するため 辺の現状分析(土地 をモデル地区に設定 た取組メニューの検討		
事業達成 指標・目標		ヶ丘駅周辺の課題やまちづく ど方向性の具体化に向けた調			

Ⅳ 安全で安心して暮らせるまち

IV	Ⅳ – 1		災害に強い区づくり事業			総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課		
予	 算	額	平成31年度予	予 算(案)	平成30年度予	算	<u>.</u> 増 ▲ 減	
ال	异	렍	1	0,131 千円	5, 98	1 千円	4,150 千円	
事	業 概	要	地域防災関係諸団体の自主防災力の向上及び区役所の災害対応力の向上を目的に、防災活動団体への各種支援、区が独自に発信する情報受伝達の円滑、迅速な体制維持及び区民の防災意識の向上を図ります。					
実	施		・ と	が:地兵舌処A処講象寺全犯5、:ンン:寸改未:水・主6区市動点E点演と期安(52通テテ災時修実帷ハ・地地会自催月連総事のDに会し:心犯7年ィィ害期区施子ザ地地会自し~合合業不のポ(た12か罪((アア時:間の川ー域域に主実11に防(良リー総防月わ・平原連連ボ6カ帷・ド防防対防海条災紙資ータ発災、予認成則絡絡ラ月プ子大マ災災す災	20,000円(記載 25,326年) 100円(記載 25,326年) 100円(記述 25,326年) 100円(記述 25,326年) 100円(記述 25,326年) 100円(記述 25,326年) 100円(記述 25,326年) 100円(25,326年) 100円(25,32	確園】備器及 災 【に 課る向 課視 へり域補いを認べ 蓄のび 情 千か (補上) メ 載 災やすつ)ラ 品一電 の 】る 15金た 81ラ (拠 ほこく	シア) (9月) 等の購入 一次等 2器を配置 提供 60千円】 60千円】 (0千円】 (1か所)の維持管理 (5月) 点運営委組織に対する 3取組	
					助・共助を啓発する	取組、町の	予算配付(総務局) の防災組織や学校など に対し予算配付します。	

IV — 1		災害に	強い区づくり事業	総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課
実 施 内] 容	 ・医療救護隊 ・区内医療財政で訓練の 8 拡 福祉・福祉避難月 ・福祉避難月 ・福祉避難月 	避難所開設・運営支援事業(高齢・障害 近連絡会、訓練、研修等の開催 近に関する区民向け広報チラシの配布 で備蓄物資として、全施設に順次、受入。	等による連絡会議の開催 支援課)【2,343千円】 人数分を確保
		関連する主な区配事業	・災害時要援護者支援事業(健康福祉局 高齢者や障害者等の自力避難が困難なた の安否確認や避難支援等が円滑に行われ の地域の自主的な支え合いの取組を支援 【担当:高齢・障害	ラ々(災害時要援護者) いるよう、日頃から
事 業 達 指標・		あさひ安全等	型域防災拠点防災訓練の実施 56回 で心かわら版の送付 65回 Dぼり旗掲出訓練の実施 1回 逐絡会の開催 2回	

Ⅳ – 2		地域安全安心	地域振興課		
 予 算	額	平成31年度予算	(案)	平成30年度予算	増▲減
J 异	谼	2, 53	34 千円	2, 434 🖪	-円 100 千円
事業概	要	に、自主防犯活動団 安全で安心なまちて たちの安全確保のた	団体への支 づくりを推 こめ、区内	:援を行い、「自らのま :進する地域防犯推進事 各所に子ども110番の)	意識啓発事業を行うととも ちは自ら守る」意識を高め、 業を行います。また、子ども 家・車を指定し、新小学1年 こども安全安心事業を行いま
		1 安全安心啓発	事業【161	千円】	
		あさひ安全安心	心フェアの)実施(9/28 旭公会堂	<u>(†</u>)
		関連する主な区配事業の	地域 防犯活 地域の防犯)製作・配	交通安全・美化) 動支援事業(市民局) 活動に対する支援を行 布を行います。 【1,480千円】	(交通安全ポスター表彰) うため、啓発用の物品
実施 内	容			【1, 400 1]】 2推進事業助成金の交付	† (6月まで墓集)
		(防犯活動費) 連合自治会問	に対し1/ 町内会(」	/ 2 補助 上限あり) 上限)50,000円 上限)20,000円	暴力追放 キャンペーンの様子
			関連する主 な区配事業	治会町内	管理事業(市民局) 会所有の防犯灯維持管 を補助します。
			家・車事	業(110番の家実行委員 5犯ブザーを配布(約2	
事 業 達 指 標 ・ 目		・まちぐるみ地域防 連合・単会あわせ ・子ども110番の家	せて55団体		

IV	- 3		交通安全対策事業			地域振興課		
	/=/ - -	÷Ξ	平成31年度予	算 (案)	平成30年度予算			
予	算	額		4,504 千円	3,567 千円	937 千円		
事	業 概	于要	旭区内の交通安全意識の向上と交通事故防止を図るため、高齢者交通安全対策、スクールゾーン対策及び違法駐車追放対策を実施します。					
実	施大	容	 ・ 地域 ・ 地域 ・ 地域 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	区 ー ペ で の 校 室 放放 自 駅 導 い 学 会 と 女 と 女 と な と な と な と な と な と な と な と な	への参加 F修会の実施(11月頃) 1月頃) (春の ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃) (春の) ではまたでは、1月頃 にはまたでは、1月頃 にはまたでは、1月頃 にはまたでは、1月頃 にはまたでは、1月頃 にはまたでは、1月頃 にはまたではまたでは、1月頃 にはまたではまたではまたではまたではまたではまたではまたではまたではまたではまたで	の交通安全運動の様子) (蛍光幕)の更新 布		
			・交通弱者(高齢者・子ども)に重点を置いた人身事故件数の減 ・道路交通法改正の趣旨の周知による交通安全思想の普及					

W-4		地域福祉保健計區	画事業	福祉保健課				
予算	· · 客	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減				
予算	- 谷	5,039 千円	1,139 千円	3,900 千円				
事業概要		事業者・行政・社会福祉協 祉保健計画(計画期間:平	「地域で支え合い健康でしあわせな生活を送れるまち旭区」を目指し、区民・事業者・行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等が協働し、第3期旭区地域福祉保健計画(計画期間:平成28年度~平成32年度)の推進に取り組みます。また、33年度から運用を開始する第4期計画の策定を進めます。					
実施に	 为 容	・第4期区計画(区全域計業務委託の実施・地域福祉保健推進会議・福祉保健関係団体代表・福祉保健計画語・きらっとあさひ地区道・地区活動者向け研修会・地区活動者向け研修会・地域福祉保健計画及び 3 地域福祉保健推進会議・地区の保健・医療・福	後者や学識経験者からなる策定 推進・普及啓発事業【779千 理絡会、地区別支援チーム研修 の開催 「地域ケアプラザの広報周知の	はに伴うコンサルティング E検討部会の開催 円】 多の実施 の強化 単化を図るために開催				
		4 きらっとあさひ福祉大会【377千円】 ・地域福祉保健計画推進の取組内容の紹介や、地域福祉保健活動の啓発 ・社会福祉功労者(団体)への顕彰						
事 業 指標 •	達 原 目 相		計画の推進(区計画: 1 計画	、地区別計画:19計画)				

π	<i>I</i> – 5	•	翌知症をみんた	でささえる	 まちづくり事業	高齢・障害支援課				
		П	平成31年度予		平成30年度予算	増▲減				
予	算	額	1 19501 - 195]	937 千円	733 千円	204 千円				
事	業 概	开 要	を推進します。 区民に認知症 します。	区民に認知症についての正しい理解を深めていただくための普及活動を展開します。						
実	施	Di 容	の お言葉 選 日本 よ 協 へ 女 か 記 一 一 一	を登り返り、 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」。 「「「」」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「「」」。 「」。 「	る地域支援連絡会の開催(年 、認知症高齢者の支援、介護 員、社会福祉協議会、医師会 アマネジャー、地域ケアプラ 個SOSネットワークシステム レステムの充実 ている方をできるだけ早く発 協力機関、協賛店への登録を 進 換や不安解消を図るための介 る認知症カフェなどの情報を	選者支援 (表 歯 を) 一				
					開催(100人参加) 考えた勉強会 年1回開催(200人参加)				

IV	7 — 6	,		高齢者生きが	いづくり			高齢・障害支援課		
				 平成31年度予算	(室)	 平成30年度予算				
予	算	Ī	額		87 千円	245 千月	-	242 千円		
事	業	概	要	高齢者が住み慣れた地域で、健康で生きがいを見出した活動ができるよう、老人クラブ・友愛活動への支援を行うことにより、地域高齢者福祉の推進を図ります。						
実	施	内		・ I M I M I M I M I M I M I M I M I M I	ブラブど催 一 友健輪 囲の単会 こ趣	定)】 動員研修会 進める運動講演会 大会 将棋大会 記念イベント ラブ役員研修会 修会 き大学 作品展	取組ががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががががが	を推進祝うとともに、ントの開催		
				・共催事業開催数 ・老人クラブ新規		900人				

IV	7 — 7		障害者ネット	ワーク	推進事業	高齢・障害支援課			
予	 算	額	平成31年度予算	(案)	平成30年度予算				
ア			1, 02	6 千円	948 千円	78 千円			
事	業概	既 要	精神障害のある方が、地域で安心して暮らせるように、関係機関との連携強化や社会参加支援への取組を行うとともに、地域に精神科嘱託医を派遣して、個別相談や支援者への助言指導等を行います。また、障害に対する理解を深める普及啓発の取組として、セミナーや支援者向けの研修を行います。						
実	施 r	7 容	(大) は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	をサスハ所ド系げや定 【畐皆所畐ハ東 建 害区修神援ポポス属一遣と支定 591セ体共講地進所増 者で・保協ーーポすル【連援 11セ体共講地進所増 施地啓健議トツーる(新携者 千ミ験に座域出し進 施地啓健	一ツ協議会へ補助金交付) 事業所や団体を対象としたス (6月予定) 卓球 (11月予定 規】 して、地域に精神科嘱託医を で向けの事例検討会等に参加し サーを開催 (2月予定) 発表と有識者による講演会の 歩む市民の会	下等の活動内容を紹介す 旭区」を改訂 ペポーツ大会) ・派遣切な助言指導等を のある ・シンス ・シンス ・シンス ・シンス ・シンス ・シンス ・シンス ・シンス			
	業 達 標 • │			上講座	来場者数 300人 2回実施(計60人参加) 講座 5 施設で実施				

IV	M-8			DV対策事業	こども家庭支援課				
予	算	<u> </u>	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算				
1,	Ŧ	ř-	餓	892 千円	916 千円	▲24 千円			
事	業	概		女性弁護士によるDV法律相談を月1回実施し、離婚や親権など法律的問題の解決を図ります。また、臨床心理士による個別カウンセリングを月1回実施し、心理的ケアを行うことで、DV被害女性の尊厳の回復や精神的自立に繋げます。					
実	施	D V 対策事業【892千円】 ・離婚や親権、財産など法律的問題の解決に向け、す相談を実施(月1回、年12回) ・D V による心的外傷ストレス(P T S D)等の心理心理士による個別カウンセリングを実施(月1回、				里的ケアのため、臨床			
	業 標 •				的解決や心理的ケアなどの村	目談を行い、関係機関と			

IZ	M-8		安全で安心な食と生活環境支援事業 生活衛:							
予	拿	<u> </u>	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算					
7	두	<u>+</u>	谼	615 千円	615 千円	0 千円				
事	業	概	要を全で安心な食と生活環境づくりのため、ハチ駆除ボランティアによる高齢等世帯への支援や食事提供ボランティア等への食中毒予防啓発を行います。また、災害時に備えたペット同行避難訓練の支援やペットの飼い主へのしつけ、マナー向上の啓発を行います。							
実	施	け、マナー向上の啓発を行います。 1 ハチ駆除サポート事業【205千円】 ・ボランティア連絡会等の実施(6月~) ・高齢者等へのハチ駆除支援(通年) 2 食の安全安心サポート事業【260千円】 ・食中毒予防のための衛生講習会実施(6月~) 地域で活動する食事提供ボランティア対象(2回) 自治会夏祭り等イベントの調理従事者対象(3回) ・一般区民向けに食中毒予防と手洗いの重要性を啓発(通年) 3 災害時ペット対策等啓発事業【150千円】 ・啓発DVDや災害時ペット対策展示物を活用したペット同行避難(5拠点)(通年) ・狂犬病予防注射集合会場での啓発チラシの配布(4月)				啓発(通年) ト同行避難訓練の支援				
	業 標 •									

IV -	– 1	О				窮者自 広報啓			【新規】	生活支援認	₹
予	算	<u> </u>	額	平成31年原	度予算	(案)	平成	30年度予算		増▲減	
L	F	f-	餀		50	6 千円			_	50	6 千円
事	業	概	要	に納習支援を区労本になる。とは、一次では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	舌もをて高を平支の困り組い齢行均援生 関やみま者いをは活	に校わ。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	るな支 多出い窮々を送援のプ 、て状陥対に対陥対に対しるに対しるに対いるに対いる。	テート では、 まして、 まして、 まして、 ましずス が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た、 だ、 だ、 だ、 だい だい だい だい だい だい だい だい だい だい	年4月から、生活支業や税金・保険料でを実践や家計改善支養者に寄り添った自立るお手伝いや、対 古るお手伝いや、対 古年層の相談数はでも効果的である増えることを目標の	の 勝 で で で で を が と が と は に と に に に に に に に に に に に に に
				1 新生活	困窮リス	スクに備	請える講演	会【210千	円】		
				(1) ⊨						戦、結婚などライン 方法を中心に企画	
				(2) E	1時:8	月(働い	っている世	代が参加し	やすい	日程として土日を予	予定)
				(3) ∉	会場:旭	公会堂					
				(4) 請						会福祉、特に生活の 教授)を予定	录護、
実	施	内	容	(5) 居						点や教育機関、地域 も検討する。	或ケア
				2 (新 生活	困窮予陽	方啓発リ	リーフレッ	トの作成	【296千円	9)	
				_	目的:ラ 方法	イフイィ よをわか	ベントに伴 りやすく	う生活困窮 まとめたリー	リスクィ ーフレッ	- - への事前の備えや対 トを作成、配布し 関へのアクセスを	`
				(2) 作	F成部数	: 3,000	部 (A 4	12ページ	フルカ	ラー)	
				(3) 酉	[<u></u>	区内関係 引、教育	機関(区機関(小		義会、地 幼稚園、	域ケアプラザ、医 保育園、子育て支 スなど)	
事指	業 標 •	達目	成標	・講演会 4 ・予防啓発! ・若年層の ^材	リーフレ	ット配	布 3,000				

V 着実な区政運営

V	7 — 1			チーム旭で進める満足度	E 向上事業	総務課					
_	<u>/*/</u>	 _	ᄼ	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減					
予	算	L	額	700 千円	600 千円	100 千円					
事	業	概	要	お客様満足度(CS)及び職員満足度(ES)を向上させることを目的に、職員を対象とした人権啓発研修及び応対マナー研修を開催します。また、現場意見を生かした職場環境及び事務改善の取組を、公募・推薦で集まった庁内横断プロジェクトメンバーにより実施します。							
				1 CS向上事業【500千P	7]						
				(1)人権啓発研修							
				・人権啓発指導者研修(責任職対象)、職員人権啓発研修(職員対象)							
				人権啓発講演会(区)							
				(2)応対スキルアップ研修							
				・異動職員等を主な対象	象とし、挨拶や話し方といっ	った外部講師による					
				基礎的な応対マナーの	の向上を図る研修を実施(↑	下の写真左側)					
				希望する全職員を対象	象とし、職員の応対力向上 <i>の</i>	つためクレーム対応					
				研修等の職員の応対し	レベルに合わせた多様な研修	※を実施(下の写真右側)					
実	実 施		容	(基礎的な応対マ 上を図る研修の様	**	対応研修の様子)					
				2 ES向上事業【200千P	9】						
				・庁内の公募・推薦に。	より集まった職員で構成する	る旭区改革推進委員会が、					
				複数のプロジェクトレ	こ分かれて事業を実施						
				・委員会の活動により、	職員同士が課を越えて知識	哉や親睦を深め、					
				業務の円滑化につなり	げるとともに、執務環境や業	巻務効率の向上を目指す					
				【参考】平成30年度取約	祖テーマ						
				A:チーム"あさひ'	'の力を高めよう						
				(職員同士の一体)	感を高め、業務の円滑化を図	図るために					
				他課の状況を知る)						
				B:気持ちのよい区役	所にしよう						
				(庁舎内の執務環境	きの質向上)						
				・基礎的な応対マナー研修	(卑動者対象) の開催 対象	老の9割以上の参加					
	業			・改革推進委員会の事業によ							
指	標 •	目	標	あった」と感じる職員の制		// / / / / / / / / / / / / / / / / / /					

V - 2		一時託児サービス	事業	総務課					
予 算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減					
」	鉙	917 千円	917 千円	0 千円					
事業概要		区役所に来庁する乳幼児を伴った区民が、安心して乳幼児健診や行政相談、各種手続きが行えるよう、保育協力者による乳幼児一時預かりを、旭区役所庁舎内の託児室「ぱおぱおるーむ」において実施します。							
		一時託児サービス事業【9	17千円】						
		(1) 開室時期							
		・毎日開室…4月、8月、11月、2月、3月							
		・乳幼児健診実施日のみ開室…5月、6月、7月、9月、							
			10月、12月、1月						
		(2) 開室時間							
		・午前開室日: 8 時45分~12時15分							
		・午後開室日:12時15分~15時45分							
実施内	容	・1日開室日:8時45分~15時45分							
		※こども青少年局からの区配予算を加えて実施							
事 業 遺 指標 •		(一時託児の様子) (保育ボランティア手作りのおもちゃ) ・一時託児利用者数 800人以上							

V	A — 3		区民に身近で信頼される	総務課					
予	算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減				
1	牙	렍	7,972 千円	9,396 千円	▲1,424 千円				
事	業 概		旭区総合庁舎は竣工してから約50年が経過し、施設の老朽化により、施設・設備の利便性や快適性に課題が生じています。そこで、庁舎に関するお客様等の要望を受け止め、庁舎環境の改善やお客様サービスの向上を図ります。						
			区民ニーズ迅速対応事業【7,972千円】						
			・来庁者の要望や旭区改革推進委員会からの提言などを受け、早急に取り組む						
5	実施内:	容	べき課題に関して迅速に対応						
			【実施内容】						
			区民ニーズに応える庁舎の修繕及び環境改善						
	事業達成 指標・目標		・区庁舎の施設・設備改修による来庁者や職員の満足度の向上						

V	V — 4			区政運営推進	区政推進課				
予	笞		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	<u>.</u> 増 ▲ 減			
١	予算		餀	2,200 千円	2,982 千円	▲782 千円			
事	業	概	要	事業としてまとめ、区民 1滑に進めるため、関係機					
実	施	内	容	掲載、タウンミーティ 2 まちづくり調整(総合	ついて、広報あさひ区版やD ングにおける説明等によるD 行政の推進)【1,425千円 交通の課題解決に向けた取	周知・広報			
	業 標 •								

V	_ 5	;		旭区広報事業	区政推進課	
Z.	 予 算		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減
J'	牙		餓	2,112 千円	1,849 千円	263 千円
事	業	概	要	区民に向けて、区、市等 解、協力を広げ、その円滑	の各種事業を広報することに な推進を図ります。	こより、区政に対する理
実	施	内	歇	2 旭区生活ガイド発行事・主に転入区民向けに旭	B版、旭区役所FaceBookでī	らうため「旭区
	業 標・			・区役所、二俣川行政サー	ビスコーナー、区内地区セン	/ターで20,000部配布

v			自治会	援事業		地域振興課			
			•						
予	算	額	平成31年度	7	平成30年度予算 3,241		増 ▲ 減 570 千円		
事	業 棋	既 要	緒に解決し、明 自治会町内会と	一定の地域に住む住民によって組織され、住民相互の親睦や地域の諸課題を一緒に解決し、明るく住みやすい街づくりを目指す自主的民主的な任意団体である自治会町内会との円滑な連携関係の構築を図るとともに、自治会町内会活動のPR等を通じた活動の活性化や自治会町内会への加入促進を図ります。					
実	施	n 容	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	台の 内内をの市 会さ 促記 ウトウをの 中 会 と な と と と と と と と と と と と と と と と と と	平以上・会長除く)をより推薦され対象とな田に表彰式を実施 【1,126千円】 以上)を対象に永年 長表彰 こ実施 依頼物品配送【2,10で承認を受けた会議資 【400千円】 フレットをリニューア (単進費(市民局) マ会が行う公益的な事	(30年会) (感謝状と記念品を贈呈 3月8日 東町内会会長感謝会の様子 各自治会町内会に配送 自治会町内会への加入 度に作成した啓発物品 度に作成した啓発物品 6 ()		
事指	業 標・	達 成目標	・自治会町内会 ・自治会町内会		 ヒ 連携関係の形成				

V	· — 7	7		商店街振興事業		地域振興課
7	<u></u>	<u> </u>	ψŦ	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	
予	身	拿	額	600 千円	300 千円	300 千円
事	業	概	要	旭区の商店街を区民や来行	街者に広く周知し、商店街振 り	興を推進します。
				の紹介をあわせた冊子	特長、イベント情報の紹介とを平成30年度も継続して配布ベント等で活用できる商店街	
実	施	内	容	2 その他・特別養護老人ホームに	商店街が出張する「わくわく	商店街」を年に2回実施





(4/25 わくわく商店街 入居者が買い物をする様子)

関連する主 な区配事業

・横浜市商店街活性化イベント助成事業(経済局)

横浜市内の商店街が実施する地域の賑わいを創出するイベントを支援するため、一部費用を助成します。

事 業 達 成 指標・目標 ^{5,000部増刷}

V	7 – 8	Γ	あさひくん」でつながる旭	地域振興課						
予	 算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減					
J,	7	TIR.	1,172 千円	822 千円	350 千円					
事	業	既要	旭区マスコットキャラクター「あさひくん」が区民に広まり、区民が共通して持つ旭区のイメージの一つになることで、「あさひくん」を通じて旭区と区民のつながりを深め、これによりふるさと旭への愛着がより一層深まることにつなけます。区民に旭区の魅力を再発見してもらうきっかけづくりとなるよう、「あさひくん」を活用します。							
			1 着ぐるみや画像データの貸出事業【200千円】 ・「あさひくん」の着ぐるみや画像の貸出を実施 平成29年度実績 画像60件、着ぐるみ43件 ・着ぐるみの貸出のため、着ぐるみの修理や、衛生面を考慮したクリーニングを実施 ・ホームページ等での広報を実施 2 拡 記念品・普及啓発物品作成事業【872千円】 ・旭ジャズまつりや区民まつり、賀詞交換会などの様々なイベントへの参加・「あさひくん」クリアファイルなどを用いた普及・啓発(新小学1年生への配布など)・新規イラスト作成を支援・旭区50周年PR用グッズ作成							
実	施「	为 容	3 新 商標登録更新事業 あさひくんの商標登録 【参考】平成30年度に作	更新手続きするため	#>#>E					

うちわ作成

クリアファイル



あさひくん10周年記念画像



ペットボトルキャップアート (区役所展示)

事 業 達 成 指標・目標

•貸出 年間120件

VI 統合事務事業費

VI	- (1)		統合	事務費			総務課		
予	셛	<u> </u>	額	平成31年度予算	(案)	平成30年度予算				
1,	算 額		谼	26, 14	3 千円	26,	414 千円	▲271 千円		
事	業	概	要	要 区役所各課の運営に係る事務経費を取りまとめた事務費			費です。			
			【課別内訳】					(単位:千円)		
				課名	H31予算(案)	H30予算	=	主な執行内容		
				総務課	4, 496	4, 447	区役所運営に係る事務費 他			
				区政推進課	357	357	広聴事業等	に係る事務費		
					地域振興課	970	970	地域振興課	・区民利用施設事務費	
								戸籍課	3, 351	3, 687
実	施	内	容	福祉保健課	1, 305	1, 305	民生委員・り	児童委員関係事務費 他		
				高齢・障害支援課	2, 041	2, 041	高齢・障害	支援課事務費		
				こども家庭支援課	1, 460	1, 444	こども家庭	支援課事務費		
				生活支援課	11, 548	11, 548	生活支援課	事務費		
				土木事務所	615	615	土木事務所	運営に係る事務費		
				合 計	26, 143	26, 414				

	— (2 — 1	2)		広報よこ	区政推進課					
予	算	-	額	平成31年度予	5算(案)	平成30年度予算	増▲減			
]>	F	ř-	谼		8,351 千円	8,053 千円	298 千円			
事	業	概	要	区民に向けて 解、協力を広げ	こより、区政に対する理					
				広報紙発行事	業【8,351千	円】				
				・広報よこに	はま旭区版を	毎月発行。自治会・町内会、	駅PRボックス等を			
				通じて区民	に配布					
-	枟	ф	숬	灾		広報よこ	はま発行事業(市民局)			
_	心心	ניו	容	谷	谷	谷	関連する主な区配事業	広報よこり	はまの配布を依頼している自	1治会・町内会などへ
				5 E 10 7 X	謝金を支持	払います。				
事指	業 標 •	達目	成標	・広報アンケー	ートにて、「	読みやすい」などの高評価を	を継続			

	VI — (2) — 2			広聴	▼相談	事業				区 I	汝推進課	1
予	 算	額	平成31年度	[予算(案)		平成30年度予算			増▲減			
٦	开	欿		2, 079	千円		2,	047 千	円		32	2 千円
事	事業 概 要		区民の日常生活の様々な困りごとについての専門相談を開催します。									
517	実施内容		相談事業【2,6 ・弁護士による ・	る法律相 火曜日に 司法書 談員、行	目談を、 工実施 士、税: 「政相談 司法書士 138	理士、2 委員に。 税務 30	公証人、 よる専門 公証 48	民事調 引相談を _{民事調停} 24	停相談 実施(⁻ ^{行政書士} ※	員、行政	なし) 行政相談 ※	
	業 達標・[・法律相談等の 寄与	の専門相	談を開	催するこ	ことで、	多くの	区民の石	下安解消	、問題角	犀決 に

	VI — (2) — 3			クリーンタウン横刻	地域振興課	
予	算		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減
1,	异		싅	1,833 千円	1,807 千円	26 千円
事	業	概	要	区民・事業者・行政が協 防止対策を実施し、清潔で	動して、地域清掃活動やポィ きれいな街づくりを推進しま	、捨て禁止啓発、不法投棄 ミす。
実	施	内		地元町内会、商店街と区 ・鶴ヶ峰駅周辺にて福祉団 ・ポイ捨て禁止啓発	- 峰、二俣川駅周辺)の歩道を 役所職員が協働で清掃を実施	車朝清掃の様子
	業 : 標 •		成 標	・地域と協働した清掃活動の	の実施 22回	

	VI - (2) -4			消	貴生活推進事	業	地域振興課		
予	貨	ī	額	平成31年度予	第(案)	平成30年度予算	増▲減		
1,	Ŧ	F	钦		785 千円	735 千円	50 千円		
事	業	概	消費者トラブルや消費生活の知識を身につけた「消費生活推進員」を 要活動への支援や講座の開催等を通じて、区民の知識を深め判断力を養う り、「消費者トラブルに遭わない、安全な地域づくり」を推進します。						
実	施	内	容	 ・旭区地域へにはずる。 ・地域へにはずる。 ・情費者とはずる。 ・情費を経式性をできる。 ・学嘱式生活が、 3 季晴費 ・消費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	がでかいた。 これ ではを たいまた ・ 催け ・ でかい し ・ で けい ・ で で で かい で がい い に ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	生活推進員の地区活動(16年 商法防止に関する啓発講座の動の推進を実施 どの広報活動を実施 19千円】 関心のあるテーマで啓発講座 どを講師に招き、区全体を対 3】 を実施(2年に1回) 配布資料作成	の開催や地域の見守り 至を年2回実施 対象とした講座)		
事指	業 標 •	達目		旭区内16地区で	年2回以上の	悪徳商法防止等講座を実施			

	VI — (2) — 5			スポーツ推進委員	地域振興課			
予	 算		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減		
1,	Ŧ	ř	欿	4,705 千円	2,278 千円	2,427 千円		
事	業 概		スポーツ推進委員は、地区において、地域の人たちとの連帯と委員相互のもと、地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立実施並びに普及活動など、地域の多様化に即した事業を展開しています。 る 各種スポーツ・レクリエーション団体その他関係団体の事業について協力しす。					
実	施	内	容	・横浜市スポーツ事業 (** ・区内スポーツ行事(旭区)	705千円】 連絡協議会に対し事業補助金 横浜マラソン、トライアスロ 民スポーツ祭、旭区駅伝競 施等のスポーツ普及や、され	1ン大会等) への協力 走大会等)の運営及び協力		
	業 標 •		成標	・旭区民スポーツ祭参加者	総数 10,500人			

VI -	VI — (2) — 6			青少年指導員事	業	地域振興課			
予	算		額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減			
7	昇	•	谼	3,061 千円	5,332 千円	▲2,271 千円			
事	事業概要		要	青少年の健全育成に向けて、青少年指導員が中心となり、関係団体や地域と連携して企画、運営し、地域に根ざした青少年健全育成活動を実施します。					
実	施	内	容	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	協議会に事業補助金を交付協議会地区会長会議を実施開催 5月)活動(11月)) 成(年2回)で体験教室を実施ロール活動、 (平成 「こと	230年6/16 ぎも写生大会」の様子)			
事 指:	業 標・		成 標	· 青少年指導員事業 実施	後アンケートによる満足度8	80%以上			

	- (2) - 7		学校・家庭・地域選	連携事業	こども家庭支援課
予	算	客	平成31年度予算(案) 平成30年度予算		
٦٠	异		1,830 千円	1,830 千円	0 千円
事	事業概要		学校、家庭及び地域が連 代を担う青少年が自立心を	携し、それぞれが持つ教育機 もち、人間性豊かに育つこと	後能を発揮することで、次 : を目的とします。
実	学校・家庭・地域連携支援事業【1,830千円】 ・学校・家庭・地域が連携して青少年の健全育成のな金を交付(12中学校区実行委員会) 施内容 ・各中学校区実行委員会や青少年団体等相互の情報な会を実施				
	業 i 標 •			る事業実施、実践交流会(1	. 回)開催

Ⅷ 区庁舎・区民利用施設管理費

VI	VI — 1			区庁舎・区民	利用施設管	理費		総務課 地域振興課 土木事務所												
Z.	予算器		安百	平成31年度予算	(案)	平成30年度	予算	増▲減												
]			谼	666, 50	3 千円	661,	140 千円	5,363 千円												
				旭区総合庁舎、二	上俣川行政サ	ービスコーナ	一、旭区市	可民活動支援センター、												
事	業	概	要	土木事務所、公会堂	は、地区セン	ター等旭区内	の区民利用	施設における管理運営を												
				行います。																
				【施設内訳】				(単位:千円)												
				事業名	H31予算(案)	H30予算		主な執行内容												
				区庁舎等	100, 910	100, 474	区庁舎、公	\用車等運営管理費												
				行政サービスコーナー	11, 027	11, 027	二俣川駅行政	政サービスコーナー運営費												
																市民活動センター	9, 090	10, 608	旭区市民活動习	支援センター「みなくる」運営費
						土木事務所	10, 120	10, 114	土木事務所	「管理運営費										
実	施	内	容	公会堂	26, 631	26, 390	公会堂管理	里運営費												
				地区センター他	494, 709	488, 511	化センター、	、こどもログハウス、区民文 老人福祉センター、コミュニ 区スポーツセンター 他												
				広場・遊び場	2,070	2,070	子どもの遊び	ド場、スポーツ広場の運営費												
				区庁舎・区民利用施設修繕費	11, 946	11, 946	区庁舎、土木	事務所、各区民利用施設修繕費												
				合 計	666, 503	661, 140														

Ⅲ 区局連携促進事業

1711	T_ 4					総務課
	Ⅷ — 1		1	緊急時情報システム運 		(連携局:総務局)
予	第	<u>[</u>	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減
				872 千円	800 千円	72 千円
事	業	概	要	台風や集中豪雨等による。 て、町内会等地域へ迅速か す。		
				緊急時情報システム運用記	式行事業【872千円】	
				・身近な情報伝達手段であにも一斉に情報を伝達(株	る電話を活用して、メール、/ 特別な機器や操作は不要、不在	インターネット未利用者 時は自動でリダイヤル)
					ュボタンを活用して受信者かり テムから発信する情報内容は 「	
				・構築したシステムの定時による試行運用と検証の	送信訓練(四半期に1回)、 実施	災害発生時の実稼働送信
実	施	内	容	災害発生! 加区役所 システムから全自治会 町内会へ防災情報を 一斉送信	緊急時情報システムの概要 〈例〉先程、士砂災害警戒情報が発令され時避難勧告の対象地域に対し、避難勧告をしました。身の安全を守りながら、お近〈難所へ避難してください。開設する避難所は、次の3か所です。○学校、○○小学校、○○地区センターです確認した場合は1を押してください。 ② 自動音声で情報と質問を伝達	1、即発令の避りの中でのである。 本語のでは、 ののでは、
				え、情報提供先として登録	ムの試行運用を行い、試行最終申請した自治会・町内会等との 発生した災害に伴う避難所情報	の間で試験配信訓練を四

VII	WII — 2		地域ユースプラサ		事業 【新	規】	こども家庭支援課 (連携局:こども 青少年局)	
-	<i>j</i> -,	-		平成31年度予算(案)	平成30年度予算		増▲減	
予	予 算		額	19,470 千円	-		19,470 千円	
事	業	概	要	面別4か所で開設している。 する西部ユースプラザは、 から距離もあるため、二俣。	地域ユースプラザは、ひきこもり等の困難を抱える若者の支援を目的とし、方別4か所で開設しているが、保土ケ谷区・旭区・泉区・瀬谷区を対象エリアとる西部ユースプラザは、西部エリアの東端(保土ケ谷区天王町)に位置し、駅ら距離もあるため、二俣川駅近くに移転することで利便性の向上を図ります。			
				 【実施内容】 こども青少年局と連携し西部方面でのアクセスにプラザ』を移転(7月予 【類待される効果】 ・西部エリア全体で、西・ユースプラザとエリア 	、相鉄線(本線・いずみ) 便利な二俣川駅近くの適 定) 現在の場所 塚転先 の場所 ・ 区市 ・ 区市 ・ 区市 ・ 内の関係機関(地域ケア)	地	『よこはま西部ユース 『よこはま西部ユース 『のひきこもり相談 29年度実績 立(相談件数) が増加 ザ、学校、障害者相談	
	業 標 •			二俣川駅近くの適地に『よ	こはま西部ユースプラザ』] を ⁵	移転(7月)	

		1						
ш —з		2	025年問題を見据えた大規模団	地再生モデル構築事業	区政推進課 (連携局:建築局)			
予	算	額	平成31年度予算(案)	平成30年度予算	増▲減			
1	开	印	5,609 千円	8,109 千円	▲2,500 千円			
事	業権	既要	建物の老朽化や居住者の高齢化が進む大規模団地において、コミュニティの希薄化や医療・介護等のニーズの増大に対応するため、旭区において大規模団地の再生モデルの構築に向けた取組を関係区局と連携して進めます。					
			2025年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業【5,609千円】 区局連携事業3年目を迎える最終年度として、30年度に策定したビジョンの体化に向けた取組を更に推進するとともに、事業成果のとりまとめを行いますまた、若葉台団地と左近山団地においては、SDGs未来推進事業の郊外部モジルとなるよう事業展開を図ります。(別掲) 【参考 1】関連事業を含めたこれまでの経緯 平成29年度 ・団地ごとのビジョンの検討 ・まちづくりの方向性を議論するための地元会議の立ち上げや、地域の課題を解決するための具体的な取組の推進 ・左近山団地において、大学生が入居して地域活性化を目指す事業の立ち上					
実	 平成30年度 ・団地ごとのビジョンを策定し地域と共有 ・若葉台団地において、 「若葉台みらいづくりプランの推進に関する事業連携協定」の締結 SDG s 若葉台フロントを立ち上げ、企業や大学の新たな取組の誘致 ・左近山団地において、地域に必要な機能の委託調査や住民アンケートの実施 左近山の将来像やそれを実現するために必要な地域活動などを地元会議で ・ひかりが丘団地・西ひかりが丘団地において、学校跡地活用の議論 介護福祉士候補者が地域活動に参加する仕組みの検討 【参考 2】関連事業を含めた予算の推移 事業名 区局連携促進事業 区局連携促進事業 区環境未来都市推進事業 (別掲) 5,500 千円 一 一 ー 							
			合 計	11,109 千円	10,549 千円 7,209 千円			
			前年度からの増▲ネ	咸 560 千円	3,340 千円 —			

※関連する区づくり推進費を含む

$\mathbf{m} - \mathbf{s}$

2025年問題を見据えた大規模団地再生モデル構築事業

区政推進課 (連携局:建築局)

【実施内容】

《4つの団地に共通する取組》

・3年間の事業の振り返りと成果のとりまとめ

《若葉台団地》

・協定を締結した事業者との連携事業を推進

【参考】これまでの取組

30 年度

SDGs若葉台フロントの設立 (企業や大学の取組誘致)

・『横浜若葉台みらいづくりプラン』を推進する 神奈川県住宅供給公社、若葉台まちづくり センター、本市の協定締結

狂

『横浜若葉台みらいづくりプラン推進会議』の 設置(アクションプランの検討)



シティプロモーションの取組 (平成30年~)

《左近山団地》

- ・左近山まちづくり方針の具体化を支援
- ・子育て世帯や高齢者への支援の仕組みを検討

【参考】これまでの取組

30 度 ・まちに必要な機能の調査や住民アンケート

・『これからの左近山地域を考える会議』の 設置(地域に必要な活動を議論)

度

・『左近山まちづくり方針検討会議』の設立 (具体的に取り組むテーマを議論)



地域住民18名が参加した左近山小 学校6年生クラスが主催する左近山 サミット(平成30年11月)

《ひかりが丘団地・西ひかりが丘団地》

・地域に必要な機能の調査検討

【参考】これまでの取組

30 度 ・上白根地区周辺の交通移動について、地域交通サポート事業の活用を検討

・公有地を活用したまちづくり

(旧ひかりが丘小学校後利用調整会議の開催、企業へのヒアリング、住民説明会)

・上白根地区周辺の交通移動の改善検討(アンケート調査の実施) 29

年 ・公有地を活用したまちづくり 度

(旧ひかりが丘小学校後利用調整会議の開催、企業へのヒアリング)

• 高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業

(平成28年度から継続)

関連する主 な区配事業 (健康福祉 局)

市営ひかりが丘住宅における相談支援、見守り

介護人材の定着と地域支援事業(平成30年度から継続) 西ひかりが丘団地において、経済連携協定(EPA)に基づく介 護福祉士候補者が地域活動に参加することによる地域活動の 維持拡大、介護人材の定着支援

- 事業 達成・ビジョン(平成30年度策定)を具体化するための検討と取組実施
- 指標・目標・3年間の事業成果のとりまとめ

IX SDGs未来都市推進事業

I X − 1			SDGs未来都市地域主体型事業					政推進課	
				平成31年度予算(案) 平成30年度予算			_ 		
予	算	Į	額	SDGs未来都市 地域主体型事業	4,000 千円	2,440 千	円	1,560 千円	
				関連する 自主企画事業との計	5,500 千円	2, 440 千	H H	3,060 千円	
事	業	概	若葉台団地と左近山団地において、大規模団地の再生にSDGs未来都取り入れ、地域主体のまちづくりに新たな企業や大学等の参画を促しな繋がりの中で環境面での既存住宅地の省エネルギー化や脱炭素化、地域経済活性化、社会面での超高齢社会対応など、複合的な課題解決す。				足します。多様 と、経済面での		
				1 拡 左近L	山団地における	大学との連携事業		【3,000千円】	
		内	内 容	横浜国立大学の大学生が居住し実施する地域活動や研究室の活動をきっかけとして、多様な繋がりによるまちづくりの取組体制を構築し、地域コミュニティの活性化や地域経済活性化などの課題解決を図ります。					
				大学生~ をNP0法 ・専門家に	- 居事業委託 への地域活動補助 人に委託 よる大学生の	助金の支給や活動費等 舌動支援 こよる住民活動支援		ベント(平成30年度ベ120人が参加)	
				2 (新) 若葉台団地における地域・企業・行政による協働事業 【1,000千円】					
実	施			奈川県住宅供	は給公社と若葉台	葉台みらいづくりプラン。 台まちづくりセンター、? ーシップによる新たなま?	行政の3者に。	よる協働事業と	
				【実施内容					
				•公有地活	所等も含めた、S	SDGsデザインセンターとの	連携の仕組み	検討	
				平成30年度 する総合窓口	『SDGs若葉台フ 食等のあらたな取	と連携のまちづくりに関ロント』により、企業や大	e 577		
				・大学や企	業の実証実験の)誘致に関する調査検討		の位置の見える化	
				・地域の課	関や強みなどの	実態調査	横浜国立大学が (平成30年11月)	参加する協定締結	
事指	業 標 •	達目	成 標	・大学や企業	- ニティの活性化 をの実証実験の記 の持続可能な仕組	秀致			

X 旭区で企画する主な区配事業

元気な地域づくり推進事業(市民局)

【H31予算額(案):5,224千円 H30予算額:5,805千円 差引:▲581千円】

(1) きらっとあさひ地域支援事業(区政推進課、福祉保健課、高齢・障害支援課)【3,281千円】 【事業概要】

- ・区における地域福祉の推進、高齢者の居場所づくりやSDGsに対する取組など地域 課題の解決に取り組むさまざまな活動団体による新たな取組を支援するため、活動に 必要な経費を補助
- ・また、資金面だけでなく、人材面・情報面からも支援するために、交付団体の交流会 を開催し、情報共有を図ることで地域のつながりづくりを支援
- ・様々なパートナーと連携し複数課題の同時的な解決にチャレンジする事業へ追加で補助金を交付し、支援する仕組みを新設(SDGs取組枠)

【実施内容】

- ・対象:①5人以上の旭区民で構成された団体が新たに区内における地域課題解決に 取り組む事業→補助率10分の7を上限に補助金を交付
 - ②自治会町内会を含む2つ以上の団体が連携、協働して取り組む事業→補助率10分の9を上限に補助金を交付
- ・補助金上限額: 1 年目30万円 (+ S D G s 取組枠: 20万)、 2 年目20万円、 3 \sim 5 年目10万円

(2) 旭区元気な地域づくり推進事業(区政推進課)【856千円】

【地区担当制】

- ・責任職がそれぞれ地区を担当し、協働による地域づくりを目指す。
- ・4月に全責任職及び転入職員に向けて研修を実施。地区担当連絡会を毎月開催 【タウンミーティング】
- ・地域課題について、地域と行政がともに考え、協働するため、平成17年度より継続して実施。平成30年度は、14地区で開催

【あさひコーディネーター派遣事業】

- ・自治会町内会の運営上の課題の解決や活動の活性化などの支援をするため、地区連合または自治会町内会を対象とし、コーディネーター(専門家)を派遣する(事例紹介、課題整理等)。
- ・平成31年度は1地区1~3回程度、2地区を予定

(3) 区民利用施設職員研修事業(地域振興課)【167千円】

- ・目的:地域施設におけるコーディネート・相談・情報提供力の充実を目指し、市民活動 活性化の取組みの一環として実施
- 対象:区民利用施設職員等
- ・事業の必要性:地域活動団体は担い手不足という課題を抱え、地域活動に関心がある人 たちと各種団体とのマッチングが求められている
- ・平成31年度予定 : 新人職員向け研修及び全職員向けに講義、交流会

(4) 新あさひみらい塾事業(区政推進課)【920千円】

【事業概要】

自治会町内会や地区社協、民生委員等の委嘱委員など地域の活動者と、区の職員が協働による地域づくりを推進するため、先進的な活動を見学して学ぶとともに、グループワークで課題解決の手法を学び合い、自らの地域課題を主体的に捉えて解決するための気づきや可能性を広げる機会とする。

【事業の進め方】

区内にネットワークを有する区社会福祉協議会と区役所が協働で事業に取り組む。自治会町内会等から参加者を推薦してもらうことで、学んだことを地域活動や地域の課題に生かす。



~サンサンと あさひ輝く 明るい未来~

平成30年度 旭区区民意識調査の結果について

平成30年度旭区区民意識調査の結果がまとまりました!

~旭区の時れることの1位は「大規模な公園など」~

旭区では、区民の皆様の生活環境や地域活動への意識や要望を知り、今後の区政運営の基礎資料とするため、4年ぶりに区民意識調査を実施しました。旭区内にお住まいの20歳以上3,000人を対象に調査を行い、過去最高である1,694人(56.5%)から回答をいただきました。

1 調査概要

調査期間: 平成30年9月21日(金)から10月22日(月)まで

調査対象:旭区にお住まいの20歳以上の男女3,000人抽出方法:住民基本台帳、外国人登録原票から無作為抽出

調査方法:郵送による調査票の発送及び回収

回収結果: 1,694件(回収率 56.5%)

2 調査結果のポイント

■旭区のイメージ

①旭区に住み続けたい方が <u>8 割弱</u>	子どもが学校教育を終了した家族で高い。子どもがいない 50 歳未満の方や末子が高校・大学生の家族で低い。
②旭区を住みやすいと思う方が 初めて5割超	今回の調査で初めて5割を超えた。末子が未就学児の家族で高い。
③生活環境に満足している方が <u>5割強</u>	20~39 歳の若い世代の満足度が高く、「バスや鉄道の利便性」と「最寄り駅周辺の整備」を評価。
④旭区の誇れることの1位は	女性 20~39 歳が「大規模な公園など(ズーラシア、里山ガーデン、こ
大規模な公園など	ども自然公園)」を誇れることとして高評価。また、男性の 60 歳以上、女性の 75 歳以上が「緑(公園)が多い」を住みやすい点として高評価。

■行政や地域の取組

行政に期待する取組の上位の 項目は <u>利便性や安心安全</u>	「歩きやすい道路の整備」や「バスや鉄道の利便性」、「高齢者福祉」、「災害対策」、「商店街振興などのまちの活性化」など。
地域が取り組むべきものの ^{認識は} <u>災害時への備え</u>	「防災・減災や災害時への備え」が最も多い。一方、家庭での備えは 飲料水等の備蓄が増加傾向。携帯ラジオ・懐中電灯の用意等が減少 傾向。
ウォーキングに取り組む方が <u>住み心地を高評価</u>	ウォーキング取組者が旭区の住み心地を高く評価する割合が約1割 多い。ウォーキング取組者の6割が60歳以上のシニア層。

このほか、報告書につきましては、心配ごと・困りごとや地域活動などについてもまとめています。 なお、今後、2月中を目途に旭区ホームページに掲載するほか、旭区役所区政推進課(区役所2階23番窓口)に配架予定(閲覧用)です。

消防署の機構改革について

旭 署 消 防

1 趣旨

職責に応じた職位の配置による当直体制・災害現場指揮体制の強化や、責任職の増による消防署全 体のマネジメント強化を図るため、消防署の機構を再編します。

2 消防署の機構改革 ※ 31 年度は6署において実施(鶴見、神奈川、西、中、港北、戸塚)

消防署の警防体制やマネジメント体制を強化するため、これまで係長に相当する階級を配置していた予防 課長、警防第一課長、警防第二課長等の職位・職責を見直し、課長に相当する階級を配置する「総務・予防 課長」、「警防課長」、「警防第一担当課長」、「警防第二担当課長」に再編します。

また、係長については、これまで一般職に相当する階級を配置していましたが、職位・職責を見直し、係 長に相当する階級を配置する各係長に再編します。※平成31年度は6署実施し、平成33年度までに全署実施予定。

⇒ 課長級 : 2増

